

2025 年 2 月 27 日

厚生労働大臣
福岡 資麿 殿

一般社団法人 日本ペインクリニック学会
代表理事 井関 雅子



フェンタニル注射液に関する安定供給の要望書

拝啓 時下ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平素より我が国の医療体制充実と医薬品の安定供給に格別のご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、当学会は、周術期疼痛を代表とする急性痛だけでなく慢性疼痛、がん疼痛を含めすべての疼痛領域に関わる専門家で組織された学術団体です。昨今、フェンタニル注射液の供給が不安定となり、臨床現場への深刻な影響が懸念されます。フェンタニル注射液は、強力な鎮痛効果を持つオピオイド製剤で周術期、がん疼痛をはじめとする様々な疾患における疼痛緩和に不可欠な薬剤です。

現在、各医療機関では他の鎮痛方法・薬への切り替えなど、医療水準を維持するためのやむを得ない対策に追われております。術後痛対策においては、フェンタニル注射液の使用を削減もしくは避けざるを得ない症例が増加しており、術後痛対策の質が低下することによる離床遅延、在院日数増加が懸念されます。がん疼痛・慢性疼痛においても、激しい痛みに対する重要な治療選択肢が減るということが患者側、医療者側に多大なる負担となっております。

こうした状況を踏まえ、当学会として下記のとおり要望いたします。貴省におかれましては、患者の安全と医療現場の混乱回避の観点から、フェンタニル注射液の安定供給確保に向けた一層のご尽力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. フェンタニル注射液の安定供給のための指導・協力

現在、供給不安の原因となっているメーカーへ安定供給のための指導をお願い致します。また、必要な法的手続きの優先対応・迅速化についてご協力をお願い致します。

2. 医療機関へのフェンタニル注射液の買込み防止と適正使用の呼び掛け

代替鎮痛方法・代替薬への変更が困難な領域に優先的に使用されるよう、全国の医療機関に対し、フェンタニル注射液使用の優先順位策定や使用量削減の方策を検討し、必要以上の買込みを控えていただく事を呼び掛けていただきたいと存じます。

3. 国内流通品の増産依頼と海外流通品の新規採用検討

1. 及び 2. の対策と並行し、既承認の国内流通品の増産依頼及び緊急的に海外流通品を使用できるように新規採用の検討をお願い致します。係る法的手続き等については、前例に則らない柔軟な対応をお願い致します。

以上、フェンタニル注射液の確保は患者及び医療従事者に多大なる影響を及ぼしております。当学会は、今後も医療現場の声を的確に集約し、貴省と連携して安全・安心な診療環境の維持に尽力する所存でございます。何卒ご理解とお力添えを賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上